



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月8日

上場会社名 日鉄物産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9810 URL <https://www.nst.nipponsteel.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 吉永 茂弘 TEL 03-6772-5003
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,069,478	25.6	24,656	21.0	27,024	18.8	17,197	7.5
2022年3月期第2四半期	851,195	42.5	20,376	145.7	22,738	135.8	15,993	203.5

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 33,608百万円 (77.3%) 2022年3月期第2四半期 18,954百万円 (258.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	533.17	—
2022年3月期第2四半期	495.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,205,845	334,482	25.4
2022年3月期	1,100,441	308,198	25.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 306,491百万円 2022年3月期 282,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	160.00	—	190.00	350.00
2023年3月期	—	170.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	140.00	310.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	△3.8	31,000	△12.5	961.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	32,307,800株	2022年3月期	32,307,800株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	53,046株	2022年3月期	52,712株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	32,254,891株	2022年3月期2Q	32,255,905株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料については、TDnetで2022年11月8日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

（決算説明会資料の入手方法）

当社は2022年11月24日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢等を背景とした供給制約や、原燃料価格の高騰に伴うインフレの進行、及び金融引締め等により、先行きの不透明感が強まっております。

日本経済については、経済活動がコロナ禍から徐々に回復する一方で、円安やロシア・ウクライナ情勢、及びサプライチェーンの停滞もたらす影響が懸念される状況となっております。

このような経営環境のもと、当社グループは中長期経営計画施策の実行に取り組み、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては前年同期と比較し、売上高は25.6%、2,182億円の増収となる1兆694億円となりました。営業利益は21.0%、42億円の増益となる246億円、経常利益は18.8%、42億円の増益となる270億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は7.5%、12億円の増益となる171億円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

(鉄鋼)

鉄鋼セグメントの経常利益は、中長期経営計画施策の実行に加え、鋼材価格が前年同期に比べ上昇したことや円安等もあり、24.1%、47億円の増益となる244億円となりました。

(産機・インフラ)

産機・インフラセグメントの経常利益は、海外持分法会社の損益悪化等により、56.0%、9億円の減益となる7億円となりました。

(食糧)

食糧セグメントの経常利益は、輸入食肉の価格上昇や円安を背景とした食肉需要の減少等により、17.3%、2億円の減益となる12億円となりました。

(繊維)

繊維セグメントの経常利益は、衣料品需要が徐々に回復基調にあることや、三井物産との事業統合等により、7億円の増益となる5億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権や棚卸資産の増加があり、前期末比1,054億円の増加となる1兆2,058億円となりました。

負債合計は、仕入債務や有利子負債の増加があり、前期末比791億円の増加となる8,713億円となりました。

純資産合計は、配当金支払があったものの、当第2四半期連結累計期間での親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前期末比262億円の増加となる3,344億円となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末の自己資本は3,064億円、自己資本比率は、25.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前期末比22億円の増加となる310億円となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、392億円の支出（前年同期は481億円の支出）となりました。主な資金減少要因は棚卸資産の増加289億円、売上債権の増加150億円、主な資金増加要因は税金等調整前四半期純利益の計上264億円等であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、25億円の支出（前年同期は20億円の支出）となりました。主な支出は出資金の払込による支出34億円、有形固定資産の取得による支出25億円、主な収入は有形固定資産の売却による収入27億円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、405億円の収入（前年同期は194億円の収入）となりました。主な収入は短期借入金の増加による収入481億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2022年8月4日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想及び期末配当予想を変更しております。詳細につきましては、本日（2022年11月8日）公表いたしました「通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,559	33,233
受取手形及び売掛金	562,518	606,105
電子記録債権	116,085	101,277
棚卸資産	200,104	238,925
その他	28,155	51,821
貸倒引当金	△1,428	△1,198
流動資産合計	935,995	1,030,164
固定資産		
有形固定資産	61,750	62,293
無形固定資産		
のれん	233	186
その他	680	759
無形固定資産合計	913	945
投資その他の資産		
その他	104,780	113,892
貸倒引当金	△2,998	△1,450
投資その他の資産合計	101,781	112,441
固定資産合計	164,445	175,681
資産合計	1,100,441	1,205,845
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	312,316	323,412
短期借入金	169,581	249,293
コマーシャル・ペーパー	85,000	85,000
1年内償還予定の社債	15,000	15,000
未払法人税等	9,703	6,875
引当金	4,721	4,900
その他	39,507	46,909
流動負債合計	635,831	731,391
固定負債		
社債	65,000	65,000
長期借入金	81,019	63,364
引当金	512	515
退職給付に係る負債	3,398	3,436
その他	6,479	7,654
固定負債合計	156,410	139,971
負債合計	792,242	871,362

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,389	16,389
資本剰余金	54,358	54,022
利益剰余金	201,960	212,906
自己株式	△164	△166
株主資本合計	272,543	283,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,770	5,599
繰延ヘッジ損益	16	△268
為替換算調整勘定	5,765	17,581
退職給付に係る調整累計額	437	428
その他の包括利益累計額合計	9,990	23,340
非支配株主持分	25,664	27,990
純資産合計	308,198	334,482
負債純資産合計	1,100,441	1,205,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	851,195	1,069,478
売上原価	775,466	980,416
売上総利益	75,729	89,062
販売費及び一般管理費	55,352	64,405
営業利益	20,376	24,656
営業外収益		
受取利息	160	244
受取配当金	770	979
持分法による投資利益	1,869	2,257
仕入割引	280	348
その他	1,138	1,474
営業外収益合計	4,219	5,305
営業外費用		
支払利息	1,213	2,058
その他	643	879
営業外費用合計	1,857	2,938
経常利益	22,738	27,024
特別利益		
固定資産売却益	—	1,715
投資有価証券売却益	946	30
出資金売却益	—	6
債務保証損失引当金戻入額	13	—
特別利益合計	959	1,752
特別損失		
減損損失	—	1,902
投資有価証券売却損	68	10
投資有価証券評価損	75	276
関係会社整理損	—	64
持分変動損失	—	115
特別損失合計	143	2,370
税金等調整前四半期純利益	23,554	26,406
法人税等	6,140	8,128
四半期純利益	17,414	18,278
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,420	1,080
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,993	17,197

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	17,414	18,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△952	1,219
繰延ヘッジ損益	△113	△537
為替換算調整勘定	2,671	10,316
退職給付に係る調整額	△65	△49
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	4,382
その他の包括利益合計	1,540	15,330
四半期包括利益	18,954	33,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,002	30,547
非支配株主に係る四半期包括利益	1,952	3,061

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	23,554	26,406
減価償却費	3,100	2,895
減損損失	—	1,902
のれん償却額	56	46
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	304	△1,875
引当金の増減額 (△は減少)	91	161
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	592	△94
受取利息及び受取配当金	△931	△1,224
支払利息	1,213	2,058
持分法による投資損益 (△は益)	△1,869	△2,257
固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,715
投資有価証券売却損益 (△は益)	△877	△19
投資有価証券評価損益 (△は益)	75	276
出資金売却損益 (△は益)	—	△6
持分変動損益 (△は益)	—	115
売上債権の増減額 (△は増加)	△73,580	△15,008
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△31,378	△28,903
仕入債務の増減額 (△は減少)	39,832	932
その他	△4,113	△12,065
小計	△43,929	△28,375
利息及び配当金の受取額	1,744	2,454
利息の支払額	△1,183	△1,983
法人税等の支払額	△4,781	△11,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	△48,148	△39,247
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△859	33
有形固定資産の取得による支出	△1,855	△2,518
有形固定資産の売却による収入	95	2,752
無形固定資産の取得による支出	△33	△42
投資有価証券の取得による支出	△2,224	△332
投資有価証券の売却による収入	3,027	343
出資金の払込による支出	—	△3,417
短期貸付金の増減額 (△は増加)	226	500
長期貸付けによる支出	△349	△12
長期貸付金の回収による収入	8	5
その他	△50	135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,014	△2,552

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	15,495	48,184
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	9,000	—
長期借入れによる収入	7,000	1,500
長期借入金の返済による支出	△7,200	△1,613
非支配株主からの払込みによる収入	—	17
配当金の支払額	△3,547	△6,121
非支配株主への配当金の支払額	△699	△1,120
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△2
その他	△589	△250
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,459	40,593
現金及び現金同等物に係る換算差額	690	3,420
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△30,013	2,213
現金及び現金同等物の期首残高	55,881	28,818
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,867	31,032

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積り)

当第2四半期連結累計期間においては、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した「新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積り」について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの記載順序を変更しております。これに伴い、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントの記載順序を同様に變更しております。

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	食糧	繊維	計				
売上高									
外部顧客への売上高	713,618	39,403	51,396	46,612	851,031	163	851,195	—	851,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	273	311	—	1	586	29	616	△616	—
計	713,891	39,715	51,396	46,614	851,618	193	851,811	△616	851,195
セグメント利益 又は損失(△) (経常利益又は経常損失)	19,673	1,728	1,508	△193	22,717	21	22,738	△0	22,738

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおりません。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額を除き四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	食糧	繊維	計				
売上高									
外部顧客への売上高	952,832	49,903	61,900	4,581	1,069,219	259	1,069,478	—	1,069,478
セグメント間の内部 売上高又は振替高	324	334	—	—	659	35	694	△694	—
計	953,157	50,238	61,900	4,581	1,069,878	294	1,070,173	△694	1,069,478
セグメント利益 (経常利益)	24,413	759	1,247	560	26,981	42	27,024	△0	27,024

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおりません。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額を除き四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「鉄鋼」セグメントにおいて、連結子会社の固定資産の収益性の著しい低下により、帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては1,902百万円であります。